

児童生徒等への感染症対策の再徹底について

県内の新規感染者数が増加傾向に転じてきており、今後、インフルエンザとの同時流行等も懸念されることから、改めて学校における感染症対策の一層の徹底を図る。(令和4年10月21日付け通知済)

引き続き徹底して欲しい事項

- ・ 毎日の健康観察を行う
- ・ 換気の工夫
- ・ 体調不良時は登校を控える
- ・ 近距離での会話や大声での発声等を避ける

これまでの感染症対策の継続

学校行事

- ・ 学校行事は地域の感染状況を踏まえ、学校長が慎重に判断



校外活動

- ・ 校外で行う活動(修学旅行、社会科見学、体験活動等)は、十分な感染防止対策を行ったうえで実施

部活動

- ・ 地域の感染状況や競技特性等を踏まえ、慎重に判断
- ・ 活動時間は、可能な限り短縮
- ・ 他校との練習試合等は、遠征先の感染状況や制限等を確認し慎重に判断
- ・ 活動中だけでなく、部室等の一斉利用や部活動前後での集団での飲食を控える



学校における感染症対策・検査体制の強化

スクールサポートスタッフ配置の拡充

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に係る消毒作業等を支援するスクールサポートスタッフを2学期から拡充
- 【対象校】県内公立小・中学校・特別支援学校
- 【配置予定人数】86人⇒181人



県立学校における検査体制の強化

- ・ 感染拡大防止に向け、複数の感染者等が発生した場合や、部活動の大会前、修学旅行前などに学校長の判断で検査を実施
- 【対象者】県立学校の児童生徒及び教職員
- 【検査内容】抗原定性検査キットによる検査



岩手県教育委員会 新型コロナウイルス感染症対策バージョン

「きょうはいかのおすし」

きょう 距離(ディスタンス)をとる。

う (外から帰ったら)うがいをする。

は 発熱したら休む。

いか (密な(感染リスクの高い)ところに) 行かない。

の (発熱したら混んでいるバスや電車には) 乗らない。

お 大声を出さない。

す 水分をこまめに補給する。

し 消毒をしっかりする。